

10/30 (月) の行事

報道発表資料の配付日時 10月25日 (水) 11時00分

発表項目 (行事名)	木材利用優良施設等コンクール受賞 (枝幸町認定こども園)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>枝幸町認定こども園が「令和5年度木材利用優良施設等コンクール」にて、審査委員会特別賞を受賞され、東京都で開催の「令和5年度木材利用推進全国会議」にて表彰式が行われるのでお知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時：令和5年10月30日 (月) 14時00分～ 2 場所：木材会館 7階ホール (東京都江東区新木場1-18-8) 3 出席者 (予定) 枝幸町 町民課 参事 三浦淳史</p> <p>○枝幸町認定こども園について 令和5年4月に開園。園舎は、構造材やCLT (直交集成板)、内外装に枝幸町産のトドマツをはじめとした道産材を積極的に活用した木造公共施設です。</p> <p>○「木材利用優良施設等コンクール」について 木材利用推進中央協議会主催で、木材利用の一層の推進を図るため、木材利用分野の拡大や特色ある木材利用に資する施設等を対象として、その施主、設計者、施工者を表彰しています。 本年度の受賞作品として特賞14点及び優秀賞41点を決定いたしました。 (道内の施設で、特賞は枝幸町認定こども園のみ受賞)</p>		
参考			
報道 (取材) に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付 (場所)	同時レク	
担当 (連絡先)	宗谷総合振興局産業振興部林務課 (連絡先) 林務課長 藤間 秀人 (直通) 0162-33-2931 (内線2500) 主査 (林務) 岩田 達哉 (直通) 0162-33-6677 (内線2513)		

令和5年度 木材利用優良施設等の表彰について

木材利用推進中央協議会では、我が国における木材利用の一層の推進を図るため、平成5年から木材利用分野の拡大や特色ある木材利用に資する施設等を対象として、その施主、設計者、施工者を表彰しています。

本年度の受賞作品として特賞14点及び優秀賞41点を決定いたしました
広く皆様方にお知らせ下さるようお願い申し上げます。

記

1. 受賞者について

〈優良施設部門〉

内閣総理大臣賞 岡山大学共育共創コモンズ（OUX：オークス）（岡山県）

農林水産大臣賞 小鹿野町役場（埼玉県）

文部科学大臣賞 中津川市立福岡小学校（岐阜県）

国土交通大臣賞 徳島県新浜町団地県営住宅2号棟（徳島県）

環境大臣賞 水戸市民会館（泉町1丁目北地区再開発ビル）（茨城県）

林野庁長官賞 ○銀座高木ビル（東京都）

○神戸市中央区役所・中央区文化センター（兵庫県）

○立命館アジア太平洋大学（大分県）

木材利用推進中央協議会会長賞

○陸前高田市立博物館（岩手県）

○みえ森林・林業アカデミー棟（三重県）

○香美市立図書館 かみーる（高知県）

審査委員会特別賞

○枝幸町認定こども園（北海道）

○愛媛県立新居浜病院（愛媛県）

○睦モクヨンビル（長崎県）

優秀賞 (41 点)

- 鶴居村子どもセンター『こすもす』 (北海道)
- 鶴居村村民スポーツ・健康増進施設『ファミスポ・アップ』 (北海道)
- 道の駅「南ふらの」を核としたまちの賑わい拠点施設 (北海道)
- 株式会社ハルキ 事務所棟 (北海道)
- 洞爺湖鶴雅リゾート洗の詞 「洗響」 (北海道)
- 大深内小学校・大深内中学校 (青森県)
- 道の駅 いわて北三陸 (岩手県)
- みやぎ登米農業協同組合本店・東部なかだ基幹支店 (宮城県)
- 東北ボーリング株式会社 (宮城県)
- 秋田スギ DLT ブース (秋田県)
- 北茨城市立磯原中学校 (茨城県)
- 鹿沼相互信用金庫 今市支店 (栃木県)
- 杉戸町立内田第3放課後児童クラブ (埼玉県)
- 杉戸町消防団第3分団小屋 (埼玉県)
- 氷川の杜整備計画 (埼玉県)
- JR 内房線太海駅 (千葉県)
- 東林間児童館 (神奈川県)
- 学校法人横浜共立学園 本校舎・体育倉庫 (神奈川県)
- 上智大学四谷キャンパス 15号館 (東京都)
- オウカス世田谷仙川(サービス付き高齢者向け住宅) (東京都)
- まちなかオープンスペース だんだん (新潟県)
- SEE SEA PARK (福井県)
- 千種の木造ビル (愛知県)
- 金山ウッドシティビル (愛知県)
- 大阪府庁咲州庁舎 (大阪府)
- 泉大津大型専用パーキングエリア (大阪府)
- 西尾レントオール R&D 国際交流センター「N-LOUNGE」 (大阪府)
- MOWA (兵庫県)

- 和歌山県立熊野高等学校講堂（和歌山県）
- 松江市立義務教育学校玉湯学園（島根県）
- 松江市立たまゆ幼稚園・玉湯児童クラブ（島根県）
- Spa Seare Gion（広島県）
- デイサービスセンターネムの木（香川県）
- TARTARUGA（OHTANI 職業訓練・キャリアアップセンター）（愛媛県）
- 新日本建設ウッドファクトリー（愛媛県）
- 嘉島町立嘉島西小学校増築校舎（熊本県）
- Shop&Cafe ミナマータ（熊本県）
- EFM（エバーフィールド打ち合せ棟）（熊本県）
- 宮崎県木材会館（宮崎県）
- 西都市庁舎（宮崎県）
- あんつく カフェ&ヴィラ（沖縄県）

※特賞の詳細は別紙「受賞施設等の概要」のとおり

2. 表彰式（「木材利用推進全国会議」内で開催）

（1）日時：令和5年10月30日（月）14時00分から

（2）場所：木材会館

東京都江東区新木場 1-18-8

問合せ先：木材利用推進中央協議会

担当者：事務局 米田雅人、黒江健二、未藤忠治

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-4-3 永田町ビル6F

TEL03-3580-0335 FAX03-3580-3226

E-mail：yoneda@zenmoku.jp/kuroe@zenmoku.jp/suefuji@zenmoku.jp

**令和5年度 木材利用優良施設等コンクール
受賞施設等の概要**

木材利用推進中央協議会

〈優良施設部門〉

- 内閣総理大臣賞 岡山大学共育共創コモンズ（OUX：オークス）（岡山県）
農林水産大臣賞 小鹿野町役場（埼玉県）
文部科学大臣賞 中津川市立福岡小学校（岐阜県）
国土交通大臣賞 徳島県新浜町団地県営住宅2号棟（徳島県）
環境大臣賞 水戸市民会館（泉町1丁目北地区再開発ビル）（茨城県）
林野庁長官賞 銀座高木ビル（東京都）
神戸市中央区役所・中央区文化センター（兵庫県）
立命館アジア太平洋大学 Green Commons（大分県）
- 木材利用推進中央協議会会長賞
陸前高田市立博物館（岩手県）
みえ森林・林業アカデミー棟（三重県）
香美市立図書館 かみーる（高知県）
- 審査委員会特別賞
枝幸町認定こども園（北海道）
愛媛県立新居浜病院（愛媛県）
睦モクヨンビル（長崎県）

〈優良施設部門〉 優秀賞

- ① 鶴居村子どもセンター『こすもす』（北海道）
- ② 鶴居村村民スポーツ・健康増進施設『ファミスポ・アップ』（北海道）
- ③ 道の駅「南ふらの」を核としたまちの賑わい拠点施設（北海道）
- ④ 株式会社ハルキ 事務所棟（北海道）
- ⑤ 洞爺湖鶴雅リゾート泷の譚「泷響」（北海道）
- ⑥ 大深内小学校・大深内中学校（青森県）
- ⑦ 道の駅 いわて北三陸（岩手県）
- ⑧ みやぎ登米農業協同組合本店・東部なかだ基幹支店（宮城県）
- ⑨ 東北ボーリング株式会社（宮城県）
- ⑩ 秋田スギDLTブース（秋田県）
- ⑪ 北茨城市立磯原中学校（茨城県）
- ⑫ 鹿沼相互信用金庫 今市支店（栃木県）
- ⑬ 杉戸町立内田第3放課後児童クラブ（埼玉県）
- ⑭ 杉戸町消防団第3分団小屋（埼玉県）
- ⑮ 氷川の杜整備計画（埼玉県）
- ⑯ JR内房線太海駅（千葉県）
- ⑰ 東林間児童館（神奈川県）
- ⑱ 学校法人横浜共立学園 本校舎・体育倉庫（神奈川県）
- ⑲ 上智大学四谷キャンパス15号館（東京都）
- ⑳ オウカス世田谷仙川(サービス付き高齢者向け住宅)（東京都）
- ㉑ まちなかオープンスペース だんだん（新潟県）
- ㉒ SEE SEA PARK（福井県）
- ㉓ 千種の木造ビル（愛知県）
- ㉔ 金山ウッドシティビル（愛知県）
- ㉕ 大阪府庁咲州庁舎（大阪府）
- ㉖ 泉大津大型専用パーキングエリア（大阪府）
- ㉗ 西尾レントオールR&D国際交流センター「N-LOUNGE」（大阪府）
- ㉘ MOWA（兵庫県）
- ㉙ 和歌山県立熊野高等学校講堂（和歌山県）
- ㉚ 松江市立義務教育学校玉湯学園（島根県）
- ㉛ 松江市立たまゆ幼稚園・玉湯児童クラブ（島根県）
- ㉜ Spa Seare Gion（広島県）
- ㉝ デイサービスセンターネムの木（香川県）
- ㉞ TARTARUGA（OHTANI職業訓練・キャリアアップセンター）（愛媛県）
- ㉟ 新日本建設ウッドファクトリー（愛媛県）
- ㊱ 嘉島町立嘉島西小学校増築校舎（熊本県）
- ㊲ Shop&Cafe ミナマータ（熊本県）
- ㊳ EFM（エバーフィールド打ち合せ棟）（熊本県）
- ㊴ 宮崎県木材会館（宮崎県）
- ㊵ 西都市庁舎（宮崎県）
- ㊶ あんつく カフェ&ヴィラ（沖縄県）

審査委員会特別賞

え さし ちよう 枝幸町認定こども園 (北海道枝幸郡枝幸町)



【施設概要】

町の事業を活用して林産業者を誘致、林業者、林産業者、実需者と町の4者間で協定を締結して持続的かつ安定的な地域材供給の連携体制を構築し、木材使用量477m³、うち地域材使用95%(町産61%、道産35%)を実現。

強度に定評がある町産トドマツを有効に活用するため、柱、梁など構造材や羽目板のほか、北海道内では3箇所目の採用となるトドマツCLTに加工して天井、庇、壁などに使用。木造建築の在来軸組工法採用により、大型工事でも地元企業が携わることが可能となり、工事を通して大規模木造建築の経験や技術の蓄積、人材育成につなげる契機となった。

施主	枝幸町
設計	株式会社アイエイ研究所
施工	井手上・高橋・荒井特定建設工事共同企業体
主要構造	木造軸組工法
延床面積	1,352.23m ²
主な使用樹種	トドマツ、カラマツ